確定版　2024.12.3

気になる企業とのコラボセミナーVol.７
NTT 東日本の人流データ分析で地域イベントの集客を成功させよう！
参加者アンケート（結果）

新潟県長岡地域振興局 企画振興部

開催日：　2024（令和６）年 10 月 25 日（金）13:30～15:30

講　師：　株式会社エヌ・ティ・ティ・エムイー
サービスクリエイション部 DX コーディネイトセンタサービスプロデュース部門データ AI ビジネス担当課長　津曲　貴裕　氏
ザ・ビール展　実行委員長　大竹　祐介　氏

参加者：　57 名（企業団体等 26、観光協会 3、地域おこし協力隊 2、長岡市 9、見附市 6、小千谷市 1、南魚沼市 1、新発田地域振興局 1、南魚沼地域振興局 1、十日町地域振興局 1、長岡地域振興局 6）

回答者：　３３名（アンケート回収率：57.8%）

アンケート結果

Q．参加した理由

（人流データ・データ分析に興味・関心があるため）

- ✓ 人流データの活用に興味があったため。
- ✓ 人流データ分析に興味があったから。
- ✓ 人流データ分析とはどんなものか、興味・関心があったため。
- ✓ 人流分析とはどんなものなのか知りたくて参加しました。
- ✓ 人流分析システムの導入を検討していたため。
- ✓ イベントに活用出来るかもしれないと思い参加した。
- ✓ イベント集客の参考にしたいため
- ✓ 人流データ分析に興味があり、さらにアオーレのイベントの結果を発表する内容だったため。
- ✓ 人流の情報の精度、リアルタイム性を知りたい。上記によって新たなアイディアに結びつくことを期待して。
- ✓ 今計画している事業で人流分析を活用できないかと考えていたので、興味がありました。
- ✓ 今後関連部署に異動した場合、仕事の武器と成りうる人流分析が何なのかを学びたかった。
- ✓ 人流データ分析により、観光地への来訪者属性を調べるインターネット調査（または対面調査）を補完・代替できるのではないか？と思い「人流データ分析」について詳しく知りたかったから。
- ✓ エビデンスに基づいた計画などが今後重要になると考えているため。
- ✓ ビッグデータ（スマホ等からの位置情報データ）の分析に興味があったため。
- ✓ 組織の EBPM 推進を担当していたことがあり、データ分析に興味があるため。
- ✓ 人流データについて、コンサル先の事業者へのアドバイスに活用したいと考えたから。
- ✓ データによってどのようなイベント集客やその後に繋がるのか知りたいと思ったため。
- ✓ アオーレ規模のイベントでの人流分析や、そのデータを活かしたイベント集客に興味があったため。
- ✓ 自分がいる会社でもイベントを開催したりしているので、そのイベントの詳しい分析に役立つと思ったからです。データ分析がどのような範囲までできるのかということや、何に役立ったかを聞きたく参加しました。

- ✓ 地域イベントでの集客方法に興味があったから。また参加者との交流に興味があったから。
- ✓ ホコ天などのイベント主催や街なかへの賑わい創出事業を実施しているため。

（ザ・ビール展の成果報告に興味・関心があるため）

- ✓ ザ・ビール展の来場者数の算出方法などを知りたかった。それを踏まえたイベントの運用方法などをお聞きしたかったから。
- ✓ ザ・ビール展の実際の来場者数や世代などが知りたかったこと、データをどのように活かしたのか知りたくて参加しました。
- ✓ どうしてビール展は集客に成功したか。人流分析を通じてその根拠を数字で知ることができるため。

（講師に興味・関心があるため）

- ✓ 大竹さんと津曲さんに会いに。NTT の人流分析を流行らせたい
- ✓ クラフトビール（めでたしゴールデンエール）と大竹さんのファンであるため。
- ✓ ザ・ビール展に出店していたお店のご紹介で参加しました。人流データというテーマにも惹かれつつ大竹さんの話をぜひききたいと思い参加しました。
- ✓ 以前の職場で NTT ドコモさんなどと GPS データを活用したまちづくりをしていたことから、今回の講義に興味があった。
- ✓ 大竹さん主催のイベントでいつも大変お世話になっており、集客などどのようにされているのか以前から興味があった為。

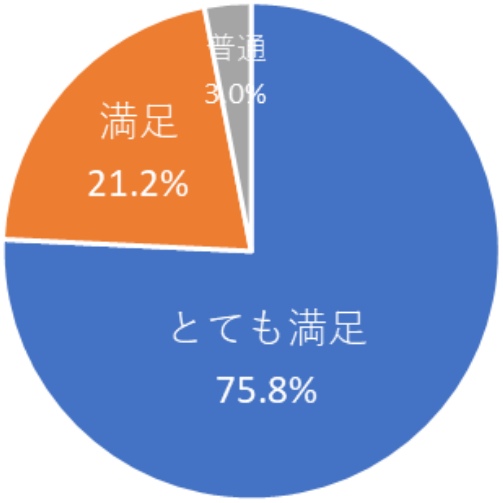
（関係先からの紹介）

- ✓ 地域振興局からご案内いただいたので。
- ✓ 市役所担当課からの紹介。
- ✓ 人流データは防災の分野にも活用ができるのではないかと大竹さんに勧められたので。
- ✓ 課内で紹介されたため。
- ✓ 他の参加者に誘ってもらったため。

Q．満足度

とても満足	25	75.8%	**97.0%**
満足	7	21.2%	
普通	1	3.0%	
やや不満	0		
不満	0		

※割合は回答者 33 名を母数としています。



Q．最も印象に残った内容をお聞かせください。

- ✓ データをイベント開催にどのように活用し、ニーズにあった開催に結びつけていったか、詳細を聞くことができて参考になった。
- ✓ 人流データなどのデータがエビデンスとなり、多くの人を動かす結果となるが、結局は主催者をはじめとした人の熱量が人を動かすということ。
- ✓ 得た数字をどのように活用するのか大変参考になりました。
- ✓ イベント主催者側の話はとても参考になりました。
- ✓ 人流分析および事例紹介ともに有意義なお話でした。特に、大竹委員長さんの客観的なデータをもとにした企画の立案とプロモーションが印象に残りました。
- ✓ イベントの成功のためにデータ分析は大切だと感じた。それとイベントに関わる人の熱量の大きさを感じることができた。
- ✓ データ取得の仕組みの説明。名刺交換の際に，詳細に色々とお話ができたことが良かった。
- ✓ データ分析の価格の面。

- ✓ 感動しました。人流データ分析がここまでできるというのは驚きでした。ただ一方、あれだけの「情熱」を持って「行動」する大竹さんだから、人流データが存分に生きた、という側面があると感じています。
- ✓ 大竹さんの「いかに勝ち率をあげるか」という言葉が非常に響きました。いままでイベントやってもいかに問題を起こさないかとか、とりあえず楽しければいいやとか、そんなことばかりに目がいってしまっていて、まだまだ出店者に寄り添ったイベント開催が出来ていなかったと感じました。
- ✓ 人流分析の数字から、ペルソナを作り、次のプロモーションに生かす過程。
- ✓ ビール展への経路を取得できるのは想定外であった。データの傾向の粒度が思った以上に細かく、活用のアイディアがまだ有ると感じた。

- ✓ 人流データの活用により、これまでの感覚に頼った取り組みから、根拠に基づいたターゲットを絞った取り組みが展開できる。
- ✓ 大竹さんが人流データを事前に見ることで、イベントの予測がほぼほぼ推測できたとの話題が印象に残った。
- ✓ 人流分析データを活用して行った、ビール展の効果がみえたことと、昨年との比較など貴重なお話でした。
- ✓ 全体的に充実した内容のお話しが聞けた。
- ✓ 防災分野での活用。ビール展の取組み。
- ✓ ビッグデータの具体的な活用事例の紹介。
- ✓ 分析の精度は料金次第（当たり前ですが）
- ✓ NTT-ME の特徴は、インタビューも併用して効果を発揮させることができるとのこと
- ✓ データの数値根拠に基づいてターゲットや施策を検討することで、成功確率ＵＰにつながること
- ✓ 人流データについてはかなり精度の高い各種情報があるため、加工して必要な情報を抽出することで、各々に合致した情報を得られること
- ✓ どの程度人が来るのか事前にある程度把握できるほどの精度で分析されていた点。
- ✓ どんな内容まで調べられるのかという内容が印象に残っています。イベントの協賛だったり、何かを売る時に数字は強い武器だと思いました。
- ✓ 遅れての参加だったので、NTT の方のお話は聞けなかったのですが、大竹さんのリアルな話、データに基づいた戦略構築はとても参考になりました。今回のビール展で実施した人流分析は、実際はいくらかかるのか？知りたいなと思いました。それと、ビール展自体の実際の利益はどれくらいあるのか？　出展料なども含めて聞けるといいなと思いました。

- ✓ 人流データをもとに、来場者の属性などのペルソナを設定して広告戦略を練ったうえで「ビール展」を開催していること。
- ✓ 行政が NTT さんと包括的に契約し、そのデータ及び利用権を民間のイベント実施者に提供するという構図は非常に素晴らしいと感じた。金銭面や施設面だけの支援だけではなく、データの面でも支援ができれば民間がより動きやすくなるのではないかと感じた。
- ✓ 大竹さんの話で顧客のプロファイリングが的確になされていた点。
- ✓ 客層や客数の予測をデータと掛け合わせて上手にイベントを組み立てている所に感銘を受けました。
- ✓ 大竹様のデータを使う側としての意見。お客様へ説明する時に分析している側としての意見なら言えますが、データを使う側として、どのように利用し、どのようにイベントを計画していくか貴重な意見を聞くことができました。参加者の方にとっても両方の意見を聞くことができる貴重な時間になったと思います。ありがとうございました。

Q．ご意見・ご感想

- ✓ ありがとうございました。大変参考になりました。
- ✓ このセミナーを受けその後の活用がなされた場合共有をお願いします。
- ✓ 熱量の多いセミナーだと思いました。
- ✓ 大変楽しく勉強させていただきました。今年一番のイベントでした。
- ✓ 根拠のあるエビデンスを前提として、勘の精度、行動を検討するインプットを増やすという考えが良いと感じた。
- ✓ 新潟市スマートシティ協議会では過去の人流データからどのように施策をとればどのような結果になるか推測するための手法であるスマート・プランニングの導入を進めていたので、今後その精度が高まっていけば更に価値がある取り組みになっていくと思います。
- ✓ 企画開催を頂きありがとうございました。
- ✓ 大変興味深い内容でした。大竹さんの薦めがなければ、参加しなかったと思います。一見あまり関係のないように見えるセミナーだったのですが、結果として参加して良かったと感じています。今回のセミナーに限らず、潜在的なターゲットが他にもいるような気もしますので、そういった皆さんにも関心を持ってもらうことも大切だと感じました。
- ✓ 公開のセミナーで言及することはなかなか難しいかもしれないが、どのくらいの料金でどこまでできるのかが、もう少し知りたかった。
- ✓ 大変有意義でした。今後も機会がありましたらセミナーに参加させていただきたいと思います。
- ✓ 非常に参考になるセミナーだった。単発セミナーではなくさらに深堀していくようなセミナーや事業者向けの勉強会のような形式についても期待したい。
- ✓ とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ✓ 参加人数が多すぎて意見を発表できる雰囲気ではなかった。また司会者が指名する方法もいいが、このくらい多くの参加者がいる場合は、参加者が自由に意見発表できたほうがよかった。
- ✓ 大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ✓ この度はありがとうございました。質疑応答の時間では、ご参加いただいた自治体職員の皆様、民間企業の皆様より貴重な意見を聞くことができたかなと思っております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

総括

- **津曲講師による人流データ分析の概要説明は、仕組みの解説から活用事例の紹介まで詳細に行われ、参加者の今後の参考になった様子。**
- **実際に人流データ分析を活用した大竹講師の経験談は、データ分析の効用と必要性、イベント主催者に必要な心構えなどについて話され参加者の刺激になった模様。**
- **セミナー終了後は、講師陣と多くの参加者が名刺交換を行い、熱心に話し合う姿が印象的であった。**
- **行政担当者やイベント事業者の垣根を越えて、より地域が活性するために何が必要かを考える場となった。**